■研修　（　社　会　）科　ヒット授業開発！ 学び合いを生かす授業案を検討しよう	

“学び合い”を生かすヒット授業案づくり

（社　会）科のヒット授業案

教科名　　社会科（地理分野）１年生

単元・題材名

４節　北アメリカ州　（２）多くの民族がくらす北アメリカ

授業のねらい・目標

・北アメリカに多くの民族がくらしている理由を、北アメリカの歩みと移民に着目させとらえさせる。

（大まかな流れ）

【導入】《４人グループ》

●課題１（基礎の課題）

「アメリカ人はどんな人だろうか？」グループで考える。→意見を交流

・生徒からは、「白人、鼻が高い、眼が青い、体格が良い、金髪」などの、主にヨーロッパ系白人をイメージした意見が多く出てくると考えられる。

●課題２（ジャンプの課題）

・教科書、資料集の人物写真や、アメリカ合衆国の人種・民族構成のグラフを提示し、「なぜ、アメリカ合衆国には、いろんな人種、民族が住んでいるのだろう。」について、グループで考える。→意見を交流

〇アメリカ合衆国の歴史を整理しながら、ネイティブアメリカン、ヨーロッパ系移民（イギリスの植民地からの独立）、アフリカ系（奴隷として綿花の摘み取り労働）、アジア系移民（中国・日本・韓国）、ヒスパニックがどのように住み着いたかを理解する。また、それぞれの文化が現在のアメリカ合衆国でどのように混ざり合っているかも理解する。

この授業の見どころ（学び合いをどう生かすかなど）

・生徒は「アメリカ人」と聞くと、白人をイメージすることが多いが、「民族のサラダボール」と言われるように、多種多様な民族で構成されていることを、いろいろな資料から考察できるようにする。また、グループでの交流により自分の考えを深めていけたらなお良い。

授業を担当する人

武田　孝彦